

運用報告書（全体版）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
設定日	2014年7月14日
信託期間	無期限
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式および世界債券へ実質的に投資することにより、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド ・群馬関連日本株マザーファンド、先進国ソブリン債券マザーファンドおよび新興国ソブリン債券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 群馬関連日本株マザーファンド ・わが国の株式を主要投資対象とします。 先進国ソブリン債券マザーファンド ・世界の先進国のソブリン債券を主要投資対象とします。 新興国ソブリン債券マザーファンド ・世界の新興国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 群馬関連日本株マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。 先進国ソブリン債券マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 新興国ソブリン債券マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年1月、4月、7月、10月の4日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

決算日

第21期 2019年10月4日

第22期 2020年1月6日

富岡製糸場・絹産業遺産群 保護活動応援ファンド （愛称）群馬の絹遺産

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド（愛称：群馬の絹遺産）」は、去る2019年10月4日に第21期の決算、2020年1月6日に第22期の決算を行いました。

ここに、第21期および第22期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物組入比率	公社債組入比率	債券先物組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
第13期 (2017年10月4日)	11,547	30	3.4	53.8	—	43.7	—	1,369
第14期 (2018年1月4日)	12,081	30	4.9	57.3	—	39.9	—	1,285
第15期 (2018年4月4日)	11,261	30	△ 6.5	56.2	—	35.4	—	1,148
第16期 (2018年7月4日)	10,981	30	△ 2.2	47.5	—	49.3	—	1,066
第17期 (2018年10月4日)	10,941	30	△ 0.1	47.8	—	46.7	—	1,079
第18期 (2019年1月4日)	9,945	30	△ 8.8	43.7	—	50.6	—	961
第19期 (2019年4月4日)	10,798	30	8.9	44.6	—	48.9	—	1,027
第20期 (2019年7月4日)	10,548	30	△ 2.0	44.1	—	49.9	—	989
第21期 (2019年10月4日)	10,648	30	1.2	45.0	—	50.1	—	975
第22期 (2020年1月6日)	11,228	30	5.7	46.8	—	49.8	—	949

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率	公社債組入比率	債券先物組入比率
		円	騰落率				
第21期	(期首) 2019年7月4日	10,548	%	44.1	%	%	%
	7月末	10,576	—	43.3	—	49.9	—
	8月末	10,257	△ 2.8	43.5	—	50.1	—
	9月末	10,732	1.7	44.8	—	49.9	—
	(期末) 2019年10月4日	10,678	1.2	45.0	—	50.1	—
第22期	(期首) 2019年10月4日	10,648	—	45.0	—	50.1	—
	10月末	11,086	4.1	46.1	—	50.9	—
	11月末	11,204	5.2	46.0	—	50.7	—
	12月末	11,398	7.0	46.5	—	49.6	—
	(期末) 2020年1月6日	11,258	5.7	46.8	—	49.8	—

*騰落率は期首比です。

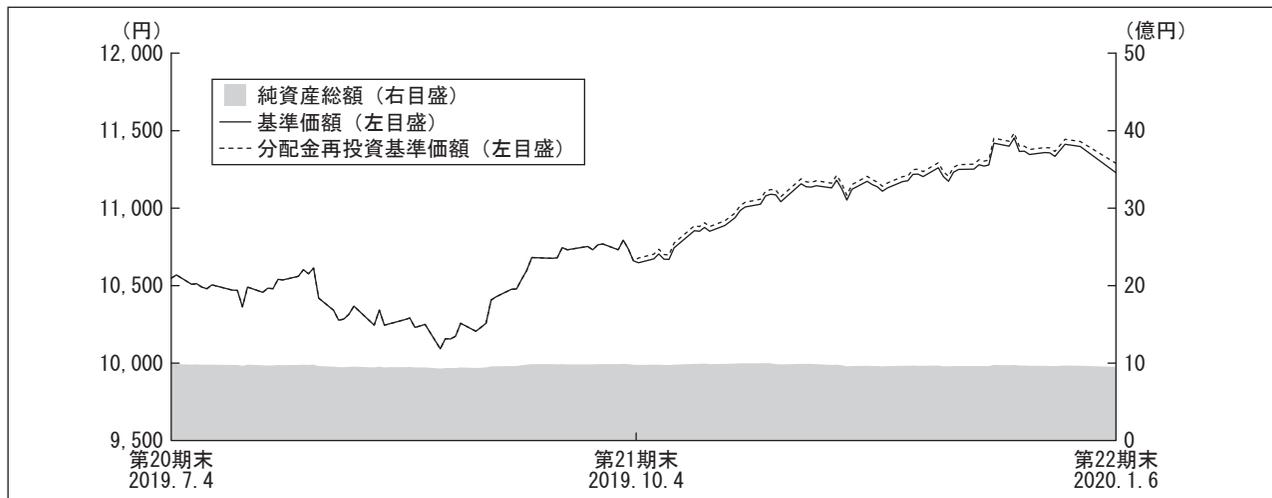
*期末基準価額は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第21期首：10,548円

第22期末：11,228円（作成対象期間における期中分配金合計額 60円）

騰落率：+7.0%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、群馬関連日本株マザーファンド、先進国ソブリン債券マザーファンドおよび新興国ソブリン債券マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式および世界債券へ分散投資しました。

（上昇要因）

日本株については、株主還元の拡充、特に自社株買いが上昇要因になりました。また、企業業績の拡大が上昇要因になりました。さらに、市場動向および企業業績を勘案した銘柄選択効果が寄与したことも上昇要因となりました。先進国の債券については、保有する債券のインカムゲインや、米国やオーストラリアの債券相場の上昇、米国や英国の為替相場の上昇などが、主な上昇要因となりました。新興国の債券については、保有する債券のインカムゲイン、債券相場の上昇、メキシコの為替相場の上昇などが、主な上昇要因となりました。

（下落要因）

日本株については、米中貿易問題の激化や世界的な景気減速への懸念などが下落要因になりました。先進国の債券については、英国の債券相場下落や、オーストラリアの為替相場下落などが、主な下落要因となりました。新興国の債券については、インドやトルコの為替相場下落などが、主な下落要因となりました。

【投資環境】

■日本株式市場

当作成期の国内株式市場は上昇しました。作成期初から8月末までは、米中貿易問題の悪化懸念や企業業績の悪化などから軟調な推移となりました。しかし、9月には米国長期金利の上昇による円高・米ドル安の一服や米中貿易交渉の進展期待、ECB（欧州中央銀行）の量的緩和決定などを受けて再び上昇に転じました。その後も米中貿易協議の部分的合意や企業業績底入れ期待の高まり、米国株式市場の最高値更新などを背景に上昇基調で推移し、高値で作成期末を迎えました。

■先進国ソブリン債券市場

当作成期、先進国ソブリン債券市場では概ね金利が低下する展開となりました。作成期前半はグローバルな景気減速への懸念が意識されるなか、米中貿易問題に対する懸念、Brexit（英国のEU離脱）問題などが金利の低下要因となったほか、FRB（米連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）が金融政策に対する慎重な姿勢を強める展開となったことも金利の低下要因となり、先進国ソブリン債券市場では、金利が低下する展開となりました。しかしその後は、米中貿易問題に対する懸念が後退したことや英国の合意なき離脱リスクが後退したことなどを背景に、金利は上下しつつも上昇し、低下幅を縮小する展開となりました。このような環境下、英国では合意なき離脱リスクの後退などを受けて、金利が大きく上昇する場面が見られました。

■新興国ソブリン債券市場

新興国ソブリン債券市場では、金利は低下する展開となりました。米中貿易問題やBrexit（英国のEUからの離脱）問題などのリスク要因から新興国ソブリン債券相場は上下に振られる場面が見られたものの、米中貿易交渉は第一段階の合意に向けて進展が見られ、英国では合意なき離脱リスクが後退するなどリスク要因が徐々に緩和するにつれて、新興国ソブリン債券相場に対する買い圧力が強まり、金利は低下する展開となりました。また、新興国のインフレ率が総じて抑制された環境が続くなか、多くの新興国の中央銀行は利下げを実施するなど金融緩和スタンスを強める傾向が見られ、それぞれの新興国における金利の低下要因となりました。

【ポートフォリオ】

■富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、日本株式と世界債券へ分散投資しました。日本株式と世界債券の投資配分は、それぞれ概ね50%程度としました。当作成期は、基本資産配分からの乖離幅が一定の範囲内に収まったため、リバランスを実施していません。

■群馬関連日本株マザーファンド

当作成期の騰落率は、+14.4%となりました。

群馬県経済の発展に貢献する銘柄を発掘し、業種別では、事業環境の好転、受注のボトムアウトなど想定される好材料が織り込まれた電機・精密セクターおよび情報通信・サービス事業のウェイトを引き下げまし

た。一方で、厳しい環境ながらも独自のビジネスモデルで成長が続く企業が散見された小売セクターや、機械セクターのウェイトを引き上げました。個別銘柄では、小売業ではワークマン、機械セクターではマックスなどのように参入障壁が高い業態や製品をもち、かつ高成長が続く企業を、上位に組み入れています。

■先進国ソブリン債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、+1.6%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルを組入通貨としたポジションとしました。債券の種別構成については、国債と国際機関債を中心とした構成としました。

■新興国ソブリン債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、+3.3%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域ではメキシコペソ、欧州・アフリカ地域ではトルコリラ、アジア・オセアニア地域ではインドルピーを組入通貨としたポジションを維持しました。債券の種別構成については、国際機関債を中心とした構成としました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第21期～第22期の各期において30円とさせていただきます。(1万口当り税込み)

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第21期	第22期
	2019年7月5日 ～2019年10月4日	2019年10月5日 ～2020年1月6日
当期分配金 (円)	30	30
(対基準価額比率) (%)	0.28	0.27
当期の収益 (円)	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,384	2,446

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式と世界債券へ分散投資することにより、利息・配当収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指します。日本株式と世界債券の投資配分は、それぞれ概ね50%を基本資産配分とします。

■群馬関連日本株マザーファンド

引き続き運用方針に従い、群馬経済の発展に資する企業に投資することにより、資産の長期的の増加を図ることを目標として運用を行います。ボトムアップによる個別企業の調査情報を重視し、業績動向や市場環境を勘案し、より割安な銘柄にシフトし、パフォーマンスの向上を目指します。

■先進国ソブリン債券マザーファンド

足元では、米中貿易問題に対する懸念の後退や英国における合意なき離脱リスクの後退などが先進国の債券相場の金利上昇圧力に繋がっていますが、一方で先進国の景気回復に明確な力強さは見られず、主要国の中央銀行は金融政策運営に対し相応に慎重な姿勢を維持しています。このような状況下では、先進国ソブリン債券市場における金利上昇圧力は限定されるものと考えています。

先進国ソブリン債券マザーファンドでは、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルの組み入れを継続する方針です。通貨の組入比率については、概ね均等配分を基本とする方針ですが、相場見通しによっては機動的に比率の見直しを行っていきます。

■新興国ソブリン債券マザーファンド

新興国では、米中貿易問題などの外部要因に対する懸念が残るものの、インフレ率が相応に抑制された環境下、多くの国で中央銀行による緩和的なスタンスの維持が見込まれ、景気の下支え効果が期待できるほか金利の低下圧力に繋がるものと見ています。

新興国ソブリン債券マザーファンドでは、メキシコペソ、トルコリラ、インドルピーの3通貨を当面維持し、高水準のインカムゲインの確保を目指す方針です。また、通貨アロケーションについては、金利水準や為替相場の方向性を総合的に判断し、投資環境に応じて機動的な見直しを行っていく方針です。

1万口当りの費用明細

項目	第21期～第22期		項目の概要
	2019年7月5日～2020年1月6日		
	金額	比率	
信託報酬	80円	0.735%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は10,876円です。
(投信会社)	(39)	(0.357)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(39)	(0.357)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.015	売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
(株式)	(2)	(0.015)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	2	0.018	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.012)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	84	0.769	

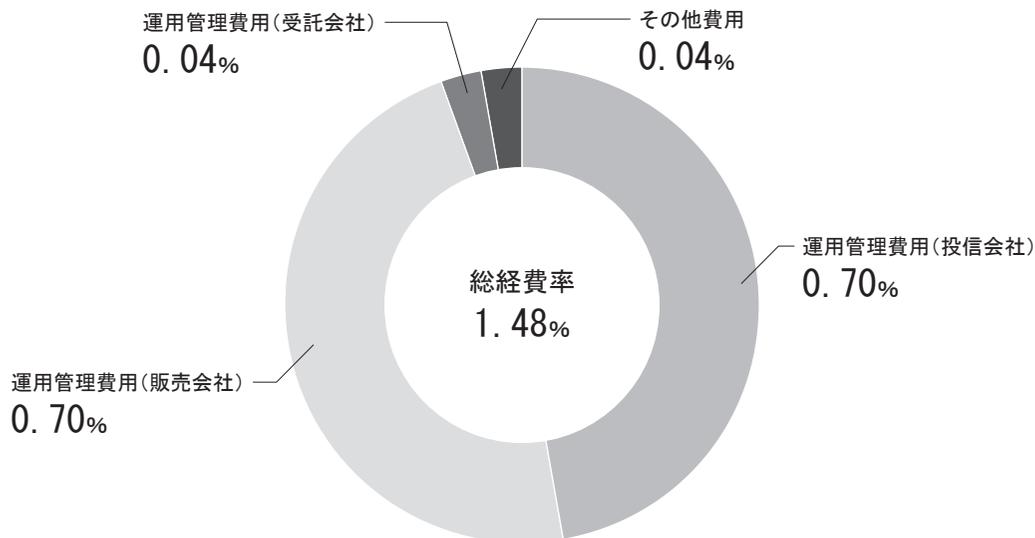
*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.48%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年7月5日から2020年1月6日まで）

決算期	第21期～第22期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
群馬関連日本株マザーファンド	12,885	19,900	48,329	75,448
先進国ソブリン債券マザーファンド	7,060	9,950	26,657	37,724
新興国ソブリン債券マザーファンド	8,961	9,950	33,747	37,724

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2019年7月5日から2020年1月6日まで)

項 目	第 21 期 ~ 第 22 期
	群馬関連日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	152,199千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	437,136千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.34

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄

(2019年7月5日から2020年1月6日まで)

■ 群馬関連日本株マザーファンドにおける株式の主要な売買銘柄

第 21 期 ~ 第 22 期								
買 付				売 付				
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価	
	千株	千円	円		千株	千円	円	
富士電機	3.5	11,969	3,419	ワークマン	1.2	11,219	9,349	
良品計画	3.4	8,195	2,410	アドバンテスト	1.9	10,871	5,721	
日本精工	4.1	4,372	1,066	エービーシー・マート	1.3	8,751	6,731	
共栄セキュリティーサービス	1	4,256	4,256	ビジョナリーホールディングス	193.6	8,591	44	
新明和工業	3	4,067	1,355	日清製粉グループ本社	3.6	8,442	2,345	
カチタス	0.8	3,207	4,008	森永製菓	1.6	8,239	5,149	
大塚ホールディングス	0.7	3,187	4,553	アダストリア	2.8	7,544	2,694	
アドバンテスト	0.8	3,173	3,966	信越化学工業	0.6	7,269	12,115	
ニトリホールディングス	0.2	2,934	14,673	リクルートホールディングス	2	6,628	3,314	
SUBARU	1	2,817	2,817	サッポロホールディングス	1.7	4,131	2,430	

*金額は受渡し代金

■ 先進国ソブリン債券マザーファンドにおける公社債の主要な売買銘柄

第 21 期 ~ 第 22 期					
買 付			売 付		
銘 柄	株 数	金 額	銘 柄	株 数	金 額
		千円			千円
AUSTRALIAN GOVERNMENT 3.75 04/21/37	3.75	26,613	EUROPEAN INVESTMENT BANK 5 08/22/22	5	27,093
UK GILT 0.875 10/22/29	0.875	18,681	UK GILT 2.25 09/07/23	2.25	23,631
US TREASURY N/B 3 05/15/42	3	12,708	INTER-AMERICAN DEVEL BK 2.125 01/15/25	2.125	13,405
UK GILT 1.5 07/22/47	1.5	7,332	UK GILT 3.75 09/07/19	3.75	6,626
			UK GILT 2.75 09/07/24	2.75	4,697
			UK GILT 1.5 07/22/26	1.5	4,556
			EUROPEAN INVESTMENT BANK 3.25 01/29/24	3.25	2,328

*金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれていません。)

■新興国ソブリン債券マザーファンドにおける公社債の主要な売買銘柄

		第 21 期 ~ 第 22 期	
買		付	売
銘柄	柄	金額	柄
		千円	千円
INTL FINANCE CORP 16 08/01/23		43,067	EUROPEAN BK RECON & DEV 30 01/15/20
INTL FINANCE CORP 7.25 02/02/24		16,785	EUROPEAN BK RECON & DEV 20 10/16/19
EUROPEAN BK RECON & DEV 30 01/15/20		5,931	INT BK RECON & DEVELOP 5.25 10/17/19
EUROPEAN BK RECON & DEV 24 10/05/22		4,814	INTL FINANCE CORP 16 08/01/23
			4,073

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2019年7月5日から2020年1月6日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2020年1月6日現在

■親投資信託残高

	第 20 期 末		第 22 期 末	
	口	数	口	数
		千口	千口	千円
群馬関連日本株マザーファンド	308,410		272,966	457,109
先進国ソブリン債券マザーファンド	187,475		167,878	240,251
新興国ソブリン債券マザーファンド	256,252		231,466	261,557

*群馬関連日本株マザーファンド全体の受益権口数は、272,966千口です。

<補足情報>

先進国ソブリン債券マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、先進国ソブリン債券マザーファンド全体（167,878千円）の内容です。

■ 公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	2020年1月6日現在							
	額面金額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 680	千アメリカ・ドル 716	千円 77,454	% 32.2	% —	% 26.5	% 5.7	% —
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 950	千オーストラリア・ドル 1,053	千円 79,238	% 33.0	% —	% 10.8	% 22.2	% —
イギリス	千イギリス・ポンド 480	千イギリス・ポンド 517	千円 73,240	% 30.5	% —	% 23.4	% 7.0	% —
合 計	—	—	千円 229,933	% 95.7	% —	% 60.7	% 35.0	% —

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、2020年1月6日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

B 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘 柄	2020年1月6日現在						
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・ドル…アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
US TREASURY N/B	国債証券	3.0000	110	125	13,542	2042/05/15	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	2.1250	60	61	6,626	2026/04/07	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.2500	120	127	13,783	2024/01/29	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	2.3750	210	218	23,636	2027/05/24	
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	2.1250	180	183	19,866	2025/01/15	
通 貨 小 計	—	—	680	716	77,454	—	
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円		
AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	3.7500	260	345	25,953	2037/04/21	
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	2.2000	370	383	28,855	2024/02/27	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	1.7000	320	324	24,429	2024/11/15	
通 貨 小 計	—	—	950	1,053	79,238	—	
(イギリス・ポンド…イギリス)		%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円		
UK GILT	国債証券	5.0000	70	85	12,143	2025/03/07	
UK GILT	国債証券	2.2500	40	42	6,013	2023/09/07	
UK GILT	国債証券	2.7500	70	77	10,909	2024/09/07	
UK GILT	国債証券	1.5000	120	127	18,007	2026/07/22	
UK GILT	国債証券	1.5000	50	53	7,537	2047/07/22	
UK GILT	国債証券	0.8750	130	131	18,628	2029/10/22	
通 貨 小 計	—	—	480	517	73,240	—	
合 計	—	—	—	—	229,933	—	

*邦貨換算金額は、2020年1月6日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

新興国ソブリン債券マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、新興国ソブリン債券マザーファンド全体（231,466千円）の内容です。

■ 公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区分	2020年1月6日現在							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
トルコ	千トルコ・リラ 3,700	千トルコ・リラ 4,203	千円 76,163	% 29.1	% —	% —	% 19.9	% 9.2
メキシコ	千メキシコ・ペソ 15,000	千メキシコ・ペソ 14,928	85,242	32.6	—	—	11.1	21.5
インド	千インド・ルピー 53,000	千インド・ルピー 53,680	81,594	31.2	—	—	18.1	13.1
合計	—	—	243,001	92.9	—	—	49.0	43.9

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、2020年1月6日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

B 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘柄	2020年1月6日現在						
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(トルコ・リラ…トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円		
INTL FINANCE CORP	特殊債券	16.0000	1,900	2,117	38,368	2023/08/01	
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	27.5000	900	982	17,800	2020/09/11	
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	300	350	6,346	2021/09/10	
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	600	753	13,647	2022/10/05	
通貨小計	—	—	3,700	4,203	76,163	—	
(メキシコ・ペソ…メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円		
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	7.5000	2,000	1,991	11,372	2020/03/05	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.9600	7,000	6,879	39,279	2020/06/18	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.2500	5,000	5,074	28,975	2024/02/02	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	1,000	983	5,615	2021/01/19	
通貨小計	—	—	15,000	14,928	85,242	—	
(インド・ルピー…インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円		
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	22,000	22,613	34,372	2021/06/10	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	16,000	16,174	24,585	2024/11/25	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	5.8500	15,000	14,892	22,636	2022/11/25	
通貨小計	—	—	53,000	53,680	81,594	—	
合計	—	—	—	—	243,001	—	

*邦貨換算金額は、2020年1月6日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

2020年1月6日現在

項 目	第 22 期 末	
	評 価 額	比 率
群 馬 関 連 日 本 株 マ ザ ー フ ェ ン ド	千円 457,109	% 47.7
先 進 国 ソ ブ リ ン 債 券 マ ザ ー フ ェ ン ド	240,251	25.1
新 興 国 ソ ブ リ ン 債 券 マ ザ ー フ ェ ン ド	261,557	27.3
投 資 信 託 財 産 総 額	958,917	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=108.11円、1 オーストラリア・ドル=75.18円、1 イギリス・ポンド=141.45円、1 トルコ・リラ=18.12円、1 メキシコ・ペソ=5.71円、1 インド・ルピー=1.52円、100インドネシア・ルピア=0.78円、1 ポーランド・ズロチ=28.44円

*先進国ソブリン債券マザーファンド

当期末における外貨建資産（234,846千円）の投資信託財産総額（240,254千円）に対する比率 97.7%

*新興国ソブリン債券マザーファンド

当期末における外貨建資産（256,410千円）の投資信託財産総額（261,549千円）に対する比率 98.0%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年10月4日) (2020年1月6日) 現在	
	第21期末	第22期末
(A) 資 産	984,183,311円	958,917,626円
群馬関連日本株 マザーファンド(評価額)	455,065,899	457,109,324
先進国ソブリン債券 マザーファンド(評価額)	254,421,397	240,251,000
新興国ソブリン債券 マザーファンド(評価額)	273,391,902	261,557,302
未 収 入 金	1,304,113	—
(B) 負 債	8,885,371	9,073,586
未払収益分配金	2,747,853	2,537,904
未払解約金	2,597,132	2,805,944
未払信託報酬	3,519,424	3,686,818
その他未払費用	20,962	42,920
(C) 純資産総額(A-B)	975,297,940	949,844,040
元 本	915,951,306	845,968,058
次期繰越損益金	59,346,634	103,875,982
(D) 受益権総口数	915,951,306口	845,968,058口
1万口当り基準価額(C/D)	10,648円	11,228円

* 元本状況

期首元本額	938,244,412円	915,951,306円
期中追加設定元本額	19,925,938円	16,950,231円
期中一部解約元本額	42,219,044円	86,933,479円

損益の状況

項 目	自2019年7月5日 至2019年10月4日		自2019年10月5日 至2020年1月6日	
	第21期	第22期	第21期	第22期
(A) 有価証券売買損益	15,423,998円	54,587,189円		
売 買 益	18,527,412	58,570,286		
売 買 損	△ 3,103,414	△ 3,983,097		
(B) 信託報酬等	△ 3,540,386	△ 3,708,776		
(C) 当期損益金(A+B)	11,883,612	50,878,413		
(D) 前期繰越損益金	△ 7,154,504	1,795,022		
(E) 追加信託差損益金	57,365,379	53,740,451		
(配当等相当額)	(72,942,430)	(70,015,184)		
(売買損益相当額)	(△ 15,577,051)	(△ 16,274,733)		
(F) 計 (C+D+E)	62,094,487	106,413,886		
(G) 収益分配金	△ 2,747,853	△ 2,537,904		
次期繰越損益金(F+G)	59,346,634	103,875,982		
追加信託差損益金	57,365,379	53,740,451		
(配当等相当額)	(73,037,971)	(70,064,505)		
(売買損益相当額)	(△ 15,672,592)	(△ 16,324,054)		
分配準備積立金	145,362,347	136,928,862		
繰越損益金	△ 143,381,092	△ 86,793,331		

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

* 信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

< 分配金の計算過程 >

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第21期	第22期
(A) 配当等収益(費用控除後)	9,097,580円	7,768,458円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0
(C) 収益調整金	73,037,971	70,064,505
(D) 分配準備積立金	139,012,620	131,698,308
分配可能額(A+B+C+D)	221,148,171	209,531,271
(1万口当り分配可能額)	(2,414.41)	(2,476.82)
収益分配金	2,747,853	2,537,904
(1万口当り収益分配金)	(30)	(30)

分配金のお知らせ

決 算 期	第21期	第22期
1 万口当り分配金（税込み）	30円	30円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

当ファンドの販売会社および委託会社は、収受した運用管理費用（信託報酬）の一部（それぞれ運用管理費用（信託報酬）率のうち年率0.1%程度）を『富岡製糸場と絹産業遺産群』保護のために寄付を行います。

2019年7月の決算期末を基準として行った寄付先および寄付金額は以下の通りです。

寄付先：世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金（群馬県）

寄付金額：2,045,384円（販売会社と委託会社の寄付金額の合計）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

群馬関連日本株マザーファンド

運用報告書

決算日：2020年1月6日

(第11期：2019年7月5日～2020年1月6日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	わが国の株式の中から、群馬関連企業の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の株式を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には、制限を設けません。・外貨建資産への投資は行いません。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
第7期 (2018年1月4日)	17,393	16.9	98.1	—	750
第8期 (2018年7月4日)	15,716	△ 9.6	97.9	—	517
第9期 (2019年1月4日)	13,360	△15.0	97.2	—	432
第10期 (2019年7月4日)	14,642	9.6	96.7	—	451
第11期 (2020年1月6日)	16,746	14.4	97.3	—	457

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率
		騰落率		
	円	%	%	%
(期首) 2019年7月4日	14,642	—	96.7	—
7月末	14,599	△ 0.3	96.3	—
8月末	14,296	△ 2.4	95.7	—
9月末	15,285	4.4	96.4	—
10月末	16,009	9.3	97.9	—
11月末	16,366	11.8	97.7	—
12月末	16,934	15.7	97.4	—
(期末) 2020年1月6日	16,746	14.4	97.3	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：14,642円

期末：16,746円

騰落率：+14.4%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

株主還元の拡充、特に自社株買いが上昇要因になりました。また、企業業績の拡大が上昇要因になりました。さらに、市場動向および企業業績を勘案した銘柄選択効果が寄与したことも上昇要因となりました。

(下落要因)

米中貿易問題の激化や世界的な景気減速への懸念などが下落要因になりました。

【投資環境】

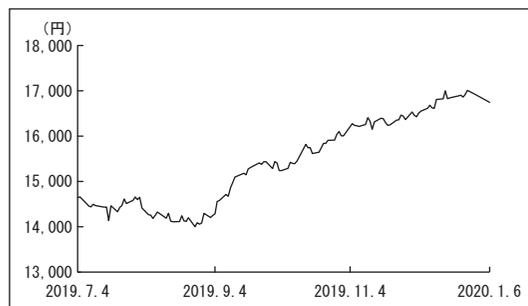
当期の国内株式市場は上昇しました。期初から8月末までは、米中貿易問題の悪化懸念や企業業績の悪化などから軟調な推移となりました。しかし、9月には米国長期金利の上昇による円高・米ドル安の一服や米中貿易交渉の進展期待、ECB（欧州中央銀行）の量的緩和決定などを受けて再び上昇に転じました。その後も米中貿易協議の部分的合意や企業業績底入れ期待の高まり、米国株式市場の最高値更新などを背景に上昇基調で推移し、高値で期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+14.4%となりました。

群馬県経済の発展に貢献する銘柄を発掘し、業種別では、事業環境の好転、受注のボトムアウトなど想定される好材料が織り込まれた電機・精密セクターおよび情報通信・サービス事業のウェイトを引き下げました。一方で、厳しい環境ながらも独自のビジネスモデルで成長が続く企業が散見された小売セクターや、機械セクターのウェイトを引き上げました。個別銘柄では、小売業ではワークマン、機械セクターではマックスなどのように参入障壁が高い業態や製品をもち、かつ高成長が続く企業を、上位に組み入れています。

基準価額の推移



今後の運用方針

引き続き運用方針に従い、群馬経済の発展に資する企業に投資することにより、資産の長期的の増加を図ることを目標として運用を行います。ボトムアップによる個別企業の調査情報を重視し、業績動向や市場環境を勘案し、より割安な銘柄にシフトし、パフォーマンスの向上を目指します。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2019年7月5日～2020年1月6日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	5円 (5)	0.033% (0.033)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	5	0.033	
期中の平均基準価額は15,582円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2019年7月5日から2020年1月6日まで)

■株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	株	千円	株	千円
		21,500 (1,800)	51,486 (-)	218,080	100,713

*金額は受渡し代金

*（ ）内は増資割当、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2019年7月5日から2020年1月6日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	152,199千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	437,136千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.34

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄

(2019年7月5日から2020年1月6日まで)

■株式

買 柄	当 付			期 売 付			
	株 数	金 額	平均単価	買 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
富士電機	3.5	11,969	3,419	ワークマン	1.2	11,219	9,349
良品計画	3.4	8,195	2,410	アドバンテスト	1.9	10,871	5,721
日本精工	4.1	4,372	1,066	イービーシー・マート	1.3	8,751	6,731
共栄セキュリティーサービス	1	4,256	4,256	ビジョナリーホールディングス	193.6	8,591	44
新明和工業	3	4,067	1,355	日清製粉グループ本社	3.6	8,442	2,345
カチタス	0.8	3,207	4,008	森永製菓	1.6	8,239	5,149
大塚ホールディングス	0.7	3,187	4,553	アダストリア	2.8	7,544	2,694
アドバンテスト	0.8	3,173	3,966	信越化学工業	0.6	7,269	12,115
ニトリホールディングス	0.2	2,934	14,673	リクルートホールディングス	2	6,628	3,314
SUBARU	1	2,817	2,817	サッポロホールディングス	1.7	4,131	2,430

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2019年7月5日から2020年1月6日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2020年1月6日現在

■国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
水産・農林業 (0.6%)			
カネコ種苗	1.8	1.8	2,520
建設業 (2.9%)			
藤田エンジニアリング	6.8	6.8	5,888
佐田建設	7.6	7.6	3,739
ヤマト	4.6	4.6	3,431
食料品 (1.9%)			
日清製粉グループ本社	3.6	—	—
森永製菓	2.8	1.2	6,180
サッポロホールディングス	2.6	0.9	2,259
繊維製品 (0.8%)			
片倉工業	2.4	2.7	3,612
パルプ・紙 (3.1%)			
トーモク	7.6	7.6	13,999
化学 (5.5%)			
信越化学工業	1.7	1.1	13,035
リケンテクノス	6.2	6.7	3,510
群栄化学工業	1.1	1.2	3,081
日本化薬	1.7	2.2	2,943
カーリットホールディングス	2.9	3.2	1,980
医薬品 (4.3%)			
第一三共	2.7	2.7	19,002
ゴム製品 (1.1%)			
フコク	6.8	6.8	4,991
ガラス・土石製品 (0.7%)			
日本コンクリート工業	11.4	11.4	3,237
金属製品 (2.7%)			
アルファ	4.5	3.2	4,339
三和ホールディングス	2.8	2.8	3,374
ジーテクト	0.8	0.8	1,360
三益半導体工業	1	1.3	2,809

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
機械 (6.1%)			
マックス	8.5	8.5	18,292
日本精工	4.4	8.5	8,627
電気機器 (11.4%)			
三菱電機	10.2	10.2	15,060
富士電機	1.7	5.2	17,030
日新電機	1.6	1.6	2,142
日本電気	1.5	0.9	4,122
ナカヨ	1	1	1,700
アドバンテスト	2.9	1.8	10,800
輸送用機器 (7.9%)			
日野自動車	15.3	15.3	17,931
新明和工業	—	3	4,410
S U B A R U	4.8	4.8	12,796
陸運業 (6.6%)			
東武鉄道	2.8	2.8	10,892
東日本旅客鉄道	1.5	1.2	11,611
S Gホールディングス	2.9	2.9	6,896
情報・通信業 (0.8%)			
両毛システムズ	1.4	1.4	3,770
卸売業 (0.3%)			
ヤマタネ	0.8	0.8	1,289
小売業 (18.2%)			
エービーシー・マート	1.3	—	—
アダストリア	7.4	4.6	11,164
ジンズホールディングス	1.2	1.2	8,736
ホットランド	2.3	2.3	2,930
良品計画	0.3	5.4	13,726
ワークマン	4.2	3	30,660
ビジョナリーホールディングス	193.6	—	—
ニトリホールディングス	0.4	0.6	10,245

群馬関連日本株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
セキチュー	2	2	3,388
銀行業 (2.9%)			
群馬銀行	33.8	33.8	12,776
不動産業 (5.5%)			
カチタス	4.2	5	24,275
サービス業 (16.7%)			
セコム上信越	1.68	1.6	6,336
明光ネットワークジャパン	9.2	5.5	5,527
ラウンドワン	3.4	3.4	3,536
日本スキー場開発	3.4	4.4	3,674
リクルートホールディングス	6	4	16,312

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
キュービーネットホールディングス	3.9	3.9	9,933
共栄セキュリティーサービス	0.5	1.5	8,250
東京都競馬	3.6	3.6	12,006
乃村工藝社	6	6	8,514
合 計	株 数、金 額	千株	千株
	銘柄数<比率>	433.08	238.3
		56銘柄	54銘柄 <97.3%>

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率
 *合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率
 *各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づき表示しています。

投資信託財産の構成

2020年1月6日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 444,658	% 97.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	12,440	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	457,099	100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年1月6日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	457,099,036円
コール・ローン等	12,245,836
株 式 (評価額)	444,658,300
未 収 配 当 金	194,900
(B) 純 資 産 総 額 (A)	457,099,036
元 本	272,966,275
次 期 繰 越 損 益 金	184,132,761
(C) 受 益 権 総 口 数	272,966,275口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (B/C)	16,746円

* 元本状況

期首元本額	308,410,195円
期中追加設定元本額	12,885,775円
期中一部解約元本額	48,329,695円

* 元本の内訳

富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	272,966,275円
------------------------	--------------

損益の状況

自2019年7月5日
至2020年1月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,756,603円
受 取 配 当 金	3,760,600
受 取 利 息	84
そ の 他 収 益 金	282
支 払 利 息	△ 4,363
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	57,306,309
売 買 益	69,293,382
売 買 損	△ 11,987,073
(C) そ の 他 費 用	△ 69
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	61,062,843
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	143,174,004
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 27,118,618
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,014,532
(H) 計 (D+E+F+G)	184,132,761
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	184,132,761

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

先進国ソブリン債券マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年12月12日

(第10期：2018年12月13日～2019年12月12日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	世界の先進国のソブリン債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。
主要運用対象	世界の先進国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資は行いません。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

先進国ソブリン債券マザーファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率			
第6期 (2015年12月14日)	15,333	△ 3.5	90.6	—	442
第7期 (2016年12月12日)	14,110	△ 8.0	84.1	—	450
第8期 (2017年12月12日)	14,591	3.4	95.3	—	299
第9期 (2018年12月12日)	14,284	△ 2.1	91.8	—	278
第10期 (2019年12月12日)	14,360	0.5	97.1	—	242

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率		
(期首) 2018年12月12日	14,284	—	91.8	—
12月末	13,942	△ 2.4	91.7	—
2019年1月末	14,047	△ 1.7	92.1	—
2月末	14,333	0.3	93.1	—
3月末	14,387	0.7	93.0	—
4月末	14,373	0.6	95.5	—
5月末	14,053	△ 1.6	95.4	—
6月末	14,054	△ 1.6	93.3	—
7月末	13,960	△ 2.3	89.5	—
8月末	13,805	△ 3.4	95.0	—
9月末	13,992	△ 2.0	94.8	—
10月末	14,335	0.4	96.8	—
11月末	14,395	0.8	97.9	—
(期末) 2019年12月12日	14,360	0.5	97.1	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：14,284円

期末：14,360円

騰落率：+0.5%

【基準価額の主な変動要因】

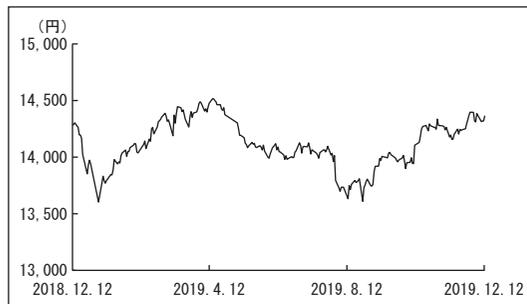
(上昇要因)

保有する債券のインカムゲインや債券相場の上昇、英国の為替相場が上昇したことなどが、主な上昇要因となりました。

(下落要因)

米国やオーストラリアの為替相場が下落したことが、主な下落要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

当期、先進国ソブリン債券市場では金利が低下する展開となりました。2019年8月にかけては、主要国における軟調な経済指標などを背景にグローバルな景気減速懸念が意識されたことや、米中貿易問題に対する懸念、Brexit（英国のEU離脱）問題などが金利の低下要因となったほか、FRB（米連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）が金融政策に対する慎重な姿勢を強める展開となったことも金利の低下要因となり、先進国ソブリン債券市場では金利は低下する展開となりました。しかしその後は、米中貿易問題に対する過度な懸念が後退したことや、英国の合意なき離脱リスクが後退したことなどを背景に金利は上下しつつも上昇し、低下幅を縮小する展開となりました。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+0.5%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルを組入通貨としたポジションとしました。債券の種別構成については、国債と国際機関債中心の構成としました。

先進国ソブリン債券マザーファンド

今後の運用方針

足元では米中貿易問題に対する懸念の後退や英国の合意なき離脱リスクの後退などが、先進国の債券相場の金利上昇圧力に繋がっていますが、一方で先進国の景気回復に力強さは見られず、主要国の中央銀行は金融政策運営に対し慎重な姿勢を維持しています。このような状況下では、先進国ソブリン債券市場における金利上昇圧力は限定されるものと考えています。

先進国ソブリン債券マザーファンドでは、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルの組み入れを継続する方針です。通貨の組入比率については、概ね均等配分を基本とする方針ですが、相場見通しによっては機動的に比率の見直しを行っていきます。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年12月13日～2019年12月12日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	6円 (6)	0.044% (0.040)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(1)	(0.004)	
合計	6	0.044	
期中の平均基準価額は14,140円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年12月13日から2019年12月12日まで)

■ 公社債

			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 118	千アメリカ・ドル —
		特殊債券	51	250
国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 360	千オーストラリア・ドル —
		特殊債券	698	1,012
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 295	千イギリス・ポンド 363

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

先進国ソブリン債券マザーファンド

主要な売買銘柄

(2018年12月13日から2019年12月12日まで)

■ 公社債

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
INT BK RECON & DEVELOP	2.2 02/27/24	29,320	UK GILT	2.25 09/07/23	30,936
AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.75 04/21/37	26,613	EUROPEAN INVESTMENT BANK	5 08/22/22	27,093
EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.7 11/15/24	24,468	EUROPEAN INVESTMENT BANK	6.25 06/08/21	24,820
UK GILT	0.875 10/22/29	18,681	EUROPEAN INVESTMENT BANK	6 08/06/20	24,814
UK GILT	1.5 07/22/26	14,450	EUROPEAN INVESTMENT BANK	3.25 01/29/24	13,767
US TREASURY N/B	3 05/15/42	12,708	INTER-AMERICAN DEVEL BK	2.125 01/15/25	13,405
UK GILT	1.5 07/22/47	7,332	UK GILT	2.75 09/07/24	12,281
EUROPEAN INVESTMENT BANK	2.375 05/24/27	5,557	UK GILT	3.75 09/07/19	6,626

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2018年12月13日から2019年12月12日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年12月12日現在

■ 公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 680	千アメリカ・ドル 716	千円 77,745	% 32.0	% —	% 26.3	% 5.7	% —
オ ー ス ト ラ リ ア	千オーストラリア・ドル 950	千オーストラリア・ドル 1,062	79,268	32.7	—	10.8	21.9	—
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 510	千イギリス・ポンド 548	78,589	32.4	—	25.3	7.1	—
合 計	—	—	235,604	97.1	—	62.4	34.7	—

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先進国ソブリン債券マザーファンド

B 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル…アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
US TREASURY N/B	国債証券	3.0000	110	125	13,672	2042/05/15
INTL FINANCE CORP	特殊債券	2.1250	60	61	6,641	2026/04/07
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.2500	120	127	13,830	2024/01/29
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	2.3750	210	218	23,715	2027/05/24
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	2.1250	180	183	19,885	2025/01/15
通貨小計	—	—	680	716	77,745	—
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	3.7500	260	350	26,131	2037/04/21
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	2.2000	370	385	28,764	2024/02/27
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	1.7000	320	326	24,372	2024/11/15
通貨小計	—	—	950	1,062	79,268	—
(イギリス・ポンド…イギリス)		%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
UK GILT	国債証券	5.0000	70	85	12,316	2025/03/07
UK GILT	国債証券	2.2500	40	42	6,090	2023/09/07
UK GILT	国債証券	2.7500	70	77	11,049	2024/09/07
UK GILT	国債証券	1.5000	150	158	22,774	2026/07/22
UK GILT	国債証券	1.5000	50	52	7,547	2047/07/22
UK GILT	国債証券	0.8750	130	131	18,811	2029/10/22
通貨小計	—	—	510	548	78,589	—
合 計	—	—	—	—	235,604	—

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

2019年12月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 235,604	% 97.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,999	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	242,604	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=108.53円、1 オーストラリア・ドル=74.61円、1 イギリス・ポンド=143.30円

*当期末における外貨建資産（238,098千円）の投資信託財産総額（242,604千円）に対する比率 98.1%

先進国ソブリン債券マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年12月12日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	242,604,088円
コール・ローン等	5,852,300
公社債(評価額)	235,604,225
未収利息	1,124,256
前払費用	23,307
(B) 負 債	5
その他未払費用	5
(C) 純資産総額(A-B)	242,604,083
元 本	168,945,633
次期繰越損益金	73,658,450
(D) 受益権総口数	168,945,633口
1万口当り基準価額(C/D)	14,360円

*元本状況

期首元本額	195,289,814円
期中追加設定元本額	11,816,748円
期中一部解約元本額	38,160,929円

*元本の内訳

富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	168,945,633円
------------------------	--------------

損益の状況

自2018年12月13日
至2019年12月12日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	7,013,198円
受 取 利 息	7,018,803
支 払 利 息	△ 5,605
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 5,931,465
売 買 益 損	9,304,209
売 買 損 益	△15,235,674
(C) そ の 他 費 用	△ 116,730
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	965,003
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	83,670,343
(F) 解 約 差 損 益 金	△15,804,416
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,827,520
(H) 計 (D+E+F+G)	73,658,450
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	73,658,450

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

新興国ソブリン債券マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年12月12日

(第10期：2018年12月13日～2019年12月12日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	新興国のソブリン債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。
主要運用対象	世界の新興国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資は行いません。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率			
第6期 (2015年12月14日)	11,892	△15.1	90.2	—	393
第7期 (2016年12月12日)	10,728	△9.8	70.3	—	443
第8期 (2017年12月12日)	11,324	5.6	94.0	—	303
第9期 (2018年12月12日)	10,461	△7.6	90.8	—	278
第10期 (2019年12月12日)	11,451	9.5	93.2	—	266

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率		
(期首) 2018年12月12日	10,461	—	90.8	—
12月末	10,521	0.6	90.6	—
2019年1月末	10,579	1.1	90.2	—
2月末	10,793	3.2	84.2	—
3月末	10,652	1.8	86.5	—
4月末	10,591	1.2	89.2	—
5月末	10,524	0.6	88.6	—
6月末	10,731	2.6	88.4	—
7月末	11,230	7.4	83.8	—
8月末	10,580	1.1	88.0	—
9月末	11,053	5.7	90.1	—
10月末	11,408	9.1	92.2	—
11月末	11,425	9.2	92.8	—
(期末) 2019年12月12日	11,451	9.5	93.2	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：10,461円

期末：11,451円

騰落率：+9.5%

【基準価額の主な変動要因】

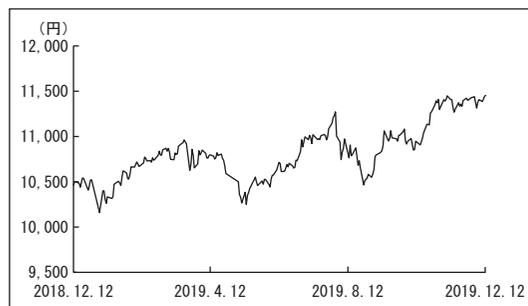
(上昇要因)

保有する債券のインカムゲインや債券相場の上昇、メキシコの為替相場の上昇が、主な上昇要因となりました。

(下落要因)

インドやトルコの為替相場の下落が、主な下落要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

新興国のソブリン債券市場では、金利は低下する展開となりました。米中貿易問題やBrexit（英国のEU離脱）問題といったリスク要因の報道から新興国のソブリン債券相場は上下に振らされる場面が見られたものの、米中貿易交渉の進展や英国の合意なき離脱リスクの後退などリスク要因が緩和するにつれて、新興国のソブリン債券相場に対する買い圧力が強まり、金利は低下する展開となりました。また、新興国のインフレ率が抑制された環境が続くなか、多くの新興国の中央銀行は利下げを実施するなど金融緩和スタンスを強める傾向が見られたことも、金利の低下要因となりました。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+9.5%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域ではメキシコペソ、欧州・アフリカ地域ではトルコリラ、アジア・オセアニア地域ではインドルピーを組入通貨としたポジションを維持しました。債券の種別構成については国際機関債を中心とした構成としました。

今後の運用方針

新興国ではインフレ率が相応に抑制された環境下、多くの国で中央銀行による緩和的なスタンスの維持が見込まれ、金融緩和による景気の下支え効果が期待できるほか、金利の低下圧力に繋がるものと見えています。また、主要国の低金利環境が続くなか、新興国の相対的に高い金利水準は新興国への投資を促し、新興国の債券相場や為替相場を下支えしていくものと考えています。

新興国ソブリン債券マザーファンドでは、メキシコペソ、トルコリラ、インドルピーの3通貨の組み入れを当面維持し、高水準のインカムゲインの確保を目指す方針です。また、通貨アロケーションについては、金利水準や為替相場の方向性を総合的に判断し、投資環境に応じて機動的な見直しを行っていく方針です。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年12月13日～2019年12月12日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	3円 (3)	0.032% (0.028)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.004)	
合計	3	0.032	
期中の平均基準価額は10,841円です。			

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年12月13日から2019年12月12日まで)

■ 公社債

			買付額	売付額
外	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ 2,725	千トルコ・リラ 2,293 (800)
		特殊債券	千メキシコ・ペソ 3,063	千メキシコ・ペソ 2,988
国	インド	特殊債券	千インド・ルピー 6,815	千インド・ルピー — (5,000)

* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

* () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

新興国ソブリン債券マザーファンド

主要な売買銘柄

(2018年12月13日から2019年12月12日まで)

■ 公社債

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
INTL FINANCE CORP	16 08/01/23	30,580	EUROPEAN BK RECON & DEV	27.5 09/11/20	18,219
INTL FINANCE CORP	7.25 02/02/24	16,785	EUROPEAN BK RECON & DEV	20 10/16/19	17,133
INTL FINANCE CORP	5.85 11/25/22	10,894	INT BK RECON & DEVELOP	5.25 10/17/19	16,374
EUROPEAN BK RECON & DEV	24 10/05/22	10,806	EUROPEAN BK RECON & DEV	30 01/15/20	5,846
EUROPEAN BK RECON & DEV	30 01/15/20	5,931	INTL FINANCE CORP	16 08/01/23	4,073
EUROPEAN BK RECON & DEV	24 09/10/21	3,949			

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2018年12月13日から2019年12月12日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年12月12日現在

■ 公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区	分	当 期 末							
		額面金額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ト	ル	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	%	%	%	%	%
	コ	3,800	4,297	80,411	30.2	—	—	15.7	14.5
メ	キ	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ						
	シ	15,000	14,940	84,860	31.8	—	—	10.9	21.0
イ	ン	千インド・ルピー	千インド・ルピー						
	ド	53,000	53,739	83,296	31.2	—	—	18.1	13.2
合	計	—	—	248,568	93.2	—	—	44.6	48.6

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

新興国ソブリン債券マザーファンド

B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(トルコ・リラ…トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	16.0000	1,300	1,472	27,542	2023/08/01
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	27.5000	900	993	18,593	2020/09/11
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	300	354	6,641	2021/09/10
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	600	766	14,338	2022/10/05
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	30.0000	700	710	13,295	2020/01/15
通貨小計	—	—	3,800	4,297	80,411	—
(メキシコ・ペソ…メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	7.5000	2,000	1,997	11,345	2020/03/05
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.9600	7,000	6,863	38,986	2020/06/18
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.2500	5,000	5,095	28,939	2024/02/02
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	1,000	984	5,589	2021/01/19
通貨小計	—	—	15,000	14,940	84,860	—
(インド・ルピー…インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	22,000	22,693	35,175	2021/06/10
INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	16,000	16,153	25,037	2024/11/25
INTL FINANCE CORP	特殊債券	5.8500	15,000	14,892	23,083	2022/11/25
通貨小計	—	—	53,000	53,739	83,296	—
合 計	—	—	—	—	248,568	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

2019年12月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 248,568	% 93.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,019	6.8
投 資 信 託 財 産 総 額	266,587	100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=108.53円、1 トルコ・リラ=18.71円、1 メキシコ・ペソ=5.68円、1 インド・ルピー=1.55円、100インドネシア・ルピア=0.78円、1 ポーランド・ズロチ=28.21円

* 当期末における外貨建資産（262,654千円）の投資信託財産総額（266,587千円）に対する比率 98.5%

新興国ソブリン債券マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年12月12日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	266,587,437円
コール・ローン等	6,035,455
公社債(評価額)	248,568,410
未収利息	9,634,585
前払費用	2,348,987
(B) 負 債	5
その他未払費用	5
(C) 純資産総額(A-B)	266,587,432
元 本	232,801,964
次期繰越損益金	33,785,468
(D) 受益権総口数	232,801,964口
1万口当り基準価額(C/D)	11,451円

* 元本状況	
期首元本額	266,676,025円
期中追加設定元本額	15,374,546円
期中一部解約元本額	49,248,607円
* 元本の内訳	
富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	232,801,964円

損益の状況

自2018年12月13日
至2019年12月12日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	26,947,187円
受 取 利 息	26,952,941
支 払 利 息	△ 5,754
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,912,037
売 買 益 損	12,793,830
売 買 損 益	△14,705,867
(C) そ の 他 費 用	△ 87,812
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	24,947,338
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	12,285,146
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 4,716,738
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,269,722
(H) 計 (D+E+F+G)	33,785,468
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	33,785,468

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。	
* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。	
* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。	

お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。